SEISHO JHS Journal

青翔中学校通信

（11 月 13 日号　Vol.6）

秋の校外学習(中1・2)・修学旅行(中3)の様子について生徒がレポートします！

奈良公園でSDGs講義と散策（中一）

テストも終わり、待ちに待った校外学習の日がやってきました。今回は、奈良公園に行って来ました。

午前中は、SDGsについて学んできました。たくさんの話を教えてもらったなかで、一番印象に残っているのは、春日山原始林の話しです。人やシカとも共生できる森を再生していくことについて話してもらいました。

昼食を食べ、午後からは各班で奈良公園の各地を回りました。私たちは、始め春日大社に行きました。春日大社で見た南門が私が思っているより大きくて、驚きました。次に奈良仏像館に行きました。奈良仏像館に入ってまっさきに目に映ったのは、金剛力士立像です。大きくて迫力がありました。

今回の校外学習も学んだことがたくさんあり、とても楽しかったです。

御所市内の樹木について深く学ぶ（中二）

僕たちは、校外学習で葛城公園へ行きました。また葛城公園だけではなく御所の色々な自然について学ぶためにガイドの先生方と町内をまわりました。

初めに青翔中学校の敷地内の木を観察しました。普だん何気なく登校しているけれどよく観察してみたら今までに気づいてないことに気づけました。

そして学校から歩いて鴨都波神社へ行き葛城公園へ向かう途中にとても大きい大木を見ました。その大木には「紙垂」という白い紙が巻いてあり近くには小さな鳥居がありました。このとき僕は、

「この木は人々にとても大切にされて守り抜かれてきたんだなぁ」

と思いました。しかし、少し枯れてしまった部分を見ると、人々が大切に守り抜いてきた木が突然枯れてしまうナラ枯れというものでし少しつながりがあるのではないかとも考えました。今回の校外学習で色々なことを学ばせてもらいました。

修学旅行での学び・成長・思い出（中三）

中三生は一〇月二四日から二五日にかけて福井県へ修学旅行に行きました。コロナの影響で当初の予定より日程が短くなりましたが、多くの方のおかげで無事に修学旅行に行くことができました。

修学旅行はバスで数時間かけて福井まで行きました。

一日目はビーチクラフト、渓流釣り、おはぎづくり、レガッタ、カヤックの中からそれぞれが希望した体験活動を楽しみました。

体験活動で疲れた後は、すぐにホテルに向かいました。ホテルでの食事の後は一時間エネルギーに関する講演を聞きました。福井には発電所が多く、福井県内にある原子力発電所の隣のきいぱすという施設の方が講師として来てくださいました。学校では習わないような貴重なお話が聞けました。

その後は部屋に戻って、十一時就寝で六時起床しました。

二日目朝起きて荷物をまとめて朝食を食べたらすぐに福井県立恐竜博物館に行きました。福井県ではたくさんの恐竜などの化石が多く見つかっており発掘体験もできました。

最後は永平寺という大きなお寺の周辺で自由に買い物をして帰りました。

短い二日間でしたが楽しかったです。